

トーハ会雑感

森清高 2023.11

西宮香櫨園浜にて



図 1 前列左側は故萩原君です

コロナ以前には、彼が自宅近くの交野市方面でのトーハ会を企画してくれて、彼が選んだコースと一緒に下見で歩いた思い出があります。

コロナパンデミックが始まり、何もかも自粛ムードで、当会も1年8カ月も休会とした挙句、もう飽きたので、コロナが怖くない者だけが7名参加しました。

広げているペナントは18期大矢内(成富)さんの孫で、高校野球名門の智弁和歌山の正捕手をしていた海(かい)君の名前です。

この時には萩原君は元気で、年末に彼が急死したと奥さんから連絡を頂いた時には本当に驚きました。コロナではありません

コリアンタウン明生座の表で

水島君が初めてトーハ会に参加して、「大学の仕事も手が空くようになったから、これからは参加するからな」と、コリアンタウンで大衆芸能と一緒に楽しんだ時の彼の言葉でした。その数か月後、夏の終わりに彼が大学内で倒れたという訃報を聞きました。まさかアイツ、お別れを言いに行き、トーハ会に来たのか！と驚いたものです。

彼はメールに、洒脱な短歌をよく添付していたので、「彼の遺稿集を出したらどうか」と提案し、彼の軟式野球の友人ら発行に漕ぎつけてくれました。結局、水島君の、最初で最後のトーハ会参加でした。以前は数ない喫煙仲間でした。



図 2 前列右端が故水島君

メンバーの体力低下が目立って来ました。他校では、同窓会や歩く会を、高齢を理由に解散したのも耳にします。これからは「いつまで歩けるか」「人の手を借りないで生活できるか」が勝負です。

僕が住吉16期入学で、2年休学したことを知っている方は多いと思いますが、最近この2年の差は大きいなあと思う時があります。しかし皆さんに負けないように、先頭に立って歩きます、動きます。よろしく。